

2008 年度情報連携統括本部の改組について

間 瀬 健 二

名古屋大学情報連携統括本部（以下「統括本部」という。）は、この2008年4月に体制を新たにし、情報連携基盤センターと情報メディア教育センターを統括本部内の組織とし、教員、技術職員、事務職員を一体化して、先進の情報サービスを継続的に提供できる体制を構築しました。統括本部は、2005年4月1日に設置され、情報戦略室及び情報サポート部（財務部情報企画課と情報連携基盤センターの事務・技術職員、情報メディア教育センターの技術職員）が、一体となって名古屋大学内の情報システム環境整備、運用に当たってきました。

今回、その実体化を進め、より強力な情報サービスの支援体制を確立するために、依然として両センターに所属していた技術職員と事務職員を統括本部情報推進部としてまとめたものです。今回の改組では、現在の諸事情を勘案し、両センター教員組織等はそのままとして統括本部内に位置付けるものとし、名称等の変更をせず、2008年度中に、センター組織の見直し等を進めることとしました。

ここでは、とくに今回の改組で、統括本部下に情報推進部をおき、プロジェクト型のサービスの導入・運用体制の充実をはかったので、その点を詳細に説明します。

○統括本部は教育・研究・開発及び情報サービスの中核的全学運営支援組織として、次のとおり改組しました。

I. 情報連携統括本部（図1）

統括本部に情報戦略室、情報推進部（現情報サポート部）に加えて、情報連携基盤センター及び情報メディア教育センターを置きます。統括本部は、教育、研究、管理及び学術全般を総合的にIT支援する実践的研究・開発・利用を推進し、本学の情報サービスの高度化に貢献します。

II. 情報推進部

情報推進部は、財務部情報企画課及び情報連携基盤センター事務部、全学技術センター（情報連携基盤センター、情報メディア教育センター、共通基盤技術支援室）の技術職員により設置し、業務は、課・掛・グループ間の相互協力体制で推進します。情報連携基盤センター、情報メディア教育センター及び統括本部プロジェクトの業務・支援は、情報推進部全体で対応し、統括本部、情報戦略室、情報連携基盤センター及び情報メディア教育センターの事務は、情報推進部で行います。

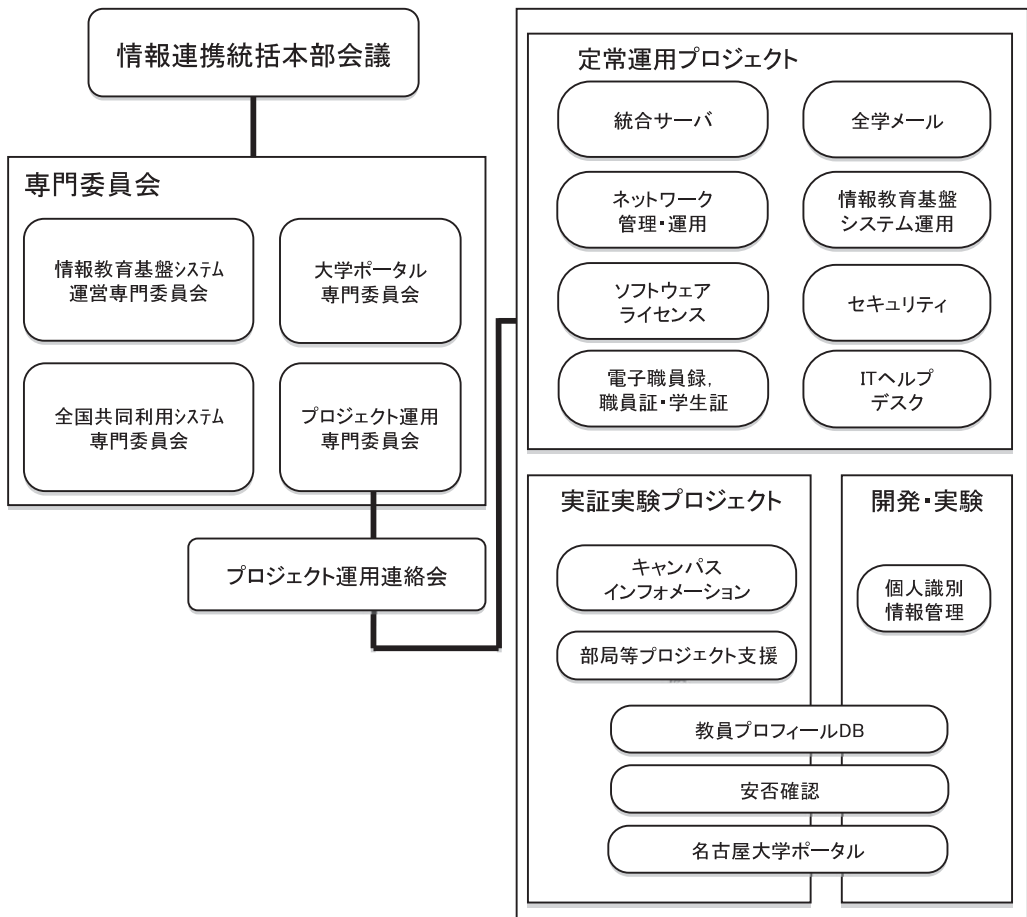


図2 専門委員会とプロジェクト構成（プロジェクトをまとめて表示）

ト運用連絡会を通してとりまとめ、計画から運用までの進捗を管理します。各プロジェクトは、主査と副査を教員と情報推進部のメンバで分担し、情報推進部が主体的に業務運用します。サービス単位でプロジェクトを設置することで、担当者の運用に対する責任と権限の意識を高めることを狙っています。プロジェクトは、実験サービスレベルのものから、日常運用レベルのものまで多様に設置し、必要に応じて設置し終結することで弾力的に運用します。すでにプロジェクト制をスタートして3ヶ月以上が経過し、いくつかのプロジェクトは徐々に活動の主体が技術職員に移っています。そのために業務の標準化などを教員と技術職員が協力して進めています。

統括本部の変革はまだはじまったばかりです。新しいサービスの研究開発から安心安全な運用までを教員・技術職員・事務職員が協力して、トータルにカバーすることによって先進的で効率的な名古屋大学の情報基盤を構築していきたいと思います。皆様のご協力とご支援をお願いします。

（ませ けんじ：名古屋大学情報連携基盤センター，名古屋大学情報連携統括本部情報戦略室）